



## 《報道発表》

# 室内あそび場「キドキド」全21店舗でスタート シルバーウィーク限定！祖父母&孫も一緒に楽しめる企画開催 約6割の祖父母が「孫と一緒に遊んだり、遊ばせる場面で不安を感じる」

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、全国の親子に人気の室内あそび場「キドキド」21店舗で、9月19日（土）～23日（水・祝）の期間、祖父母とお孫さんや親子一緒に参加できるシルバーウィーク限定企画を実施します。

### 『おじいちゃん・おばあちゃんも一緒にキドキドであそぼう！』概要

【日程】2015年9月19日（土）～23日（水・祝）

【内容】①世界のクラフト玩具で、オリジナルフォトフレームを作ろう！企画

期間中、入場時に祖父母へのメッセージの入ったペーパーフォトフレームキットをプレゼント。14:30～15:30の時間帯で、自分だけのオリジナルフォトフレーム作りに挑戦できます。イベント参加が出来なくても、ご自宅での作成も可能です。（※フォトフレームキットがなくなり次第終了します）

②お孫さんと一緒に遊んでいる姿をお撮りします！企画

お孫さんやお子さんと一緒に遊ぶ様子をスタッフが写真撮影。「キドキド」で過ごした時間をご家族の形に残る思い出となるようサポートします。

【対象店舗】「キドキド」全21店舗

ららぽーとTOKYO-BAY店、伊勢丹松戸店、コクーシティさいたま新都心店、パサージオ（西新井）店、セオハ王子店、イオンモールむさし村山店、川崎ルフロン店、グランツリー武蔵小杉店、MARK IS みなとみらい店、たまプラーザテラス店、テラスモール湘南店、イオンモール各務原店、塚タカシマヤ店、グランフロント大阪店、千里丘ミリカ・ヒルズ店、神戸BAL店、クレド岡山店、広島パセーラ店、タカシマヤキッズパティオ 博多リバレインモール店、みらい長崎ココウォーク店、よみうりランド店

## ■ 孫との過ごし方が分からない祖父母が増えている？「孫との遊び方」に関する意識調査

昨今、共働き世帯の増加により、日常的に祖父母が孫を預かる機会が増えています。昨年、内閣府が発表した調査によると、「育児や家事の手助け」を「祖父母が手助けすることが望ましい」と答えた回答者は8割近くにのぼりました※。一方、親や孫の力になりたいと思う反面、祖父母世代は孫と一緒に時間をどう過ごせば良いかわからないといった悩みがあるようです。実際に「キドキド」のお客さまの中にも、「孫との接し方がわからない」という声が散見されていました。この度当社が実施した、日常的に小学生以下の孫を預かっている祖父母を対象にした調査では、「孫と一緒に遊んだり遊ばせるにあたり、不安を感じたり困ったりすることがある」と思う祖父母が6割近くにのぼり、「事故や怪我なく安全に過ごせるか」という安全面や、「何をして過ごせばいいかわからない」といった孫との過ごし方で不安や悩みを感じていることがわかりました。

祖父母が孫と遊ぶ場面で不安を感じたり困ったりしている状況があることを受け、当社では祖父母もお孫さんと安全かつ自由に遊んでほしいという思いから、祖父母も安心して一緒に楽しめるシルバーウィーク企画の実施に至りました。「キドキド」で祖父母も一緒に楽しめ、ご家族の思い出づくりをサポートするプログラムを予定しています。

※平成25年度「家族と地域における子育てに関する意識調査」報告書

## ■ 全国の親子に人気！室内あそび場「キドキド」について

室内あそび場「キドキド」では、体育理論に基づいた遊具やあそびのプロ「プレイリーダー」が子どもの興味と身体の動きを引き出し、親子一緒に安全に楽しく過ごしていただけます。2004年の開業から来場者数を伸ばし、昨年は年間243万人の親子が来場。育児の情報交換を行うコミュニティの場としても活用され、保護者から「子育てに前向きになった」などの声が寄せられています。今後もボーネルンドは、子どもの健全な成長に寄与するため、乳幼児期から親子一緒にのびのびと遊べ、「こころ・頭・からだ」が健やかに育つあそび環境を提供して参ります。



▲イベント実施の様子(イメージ)

## 【ご参考資料】

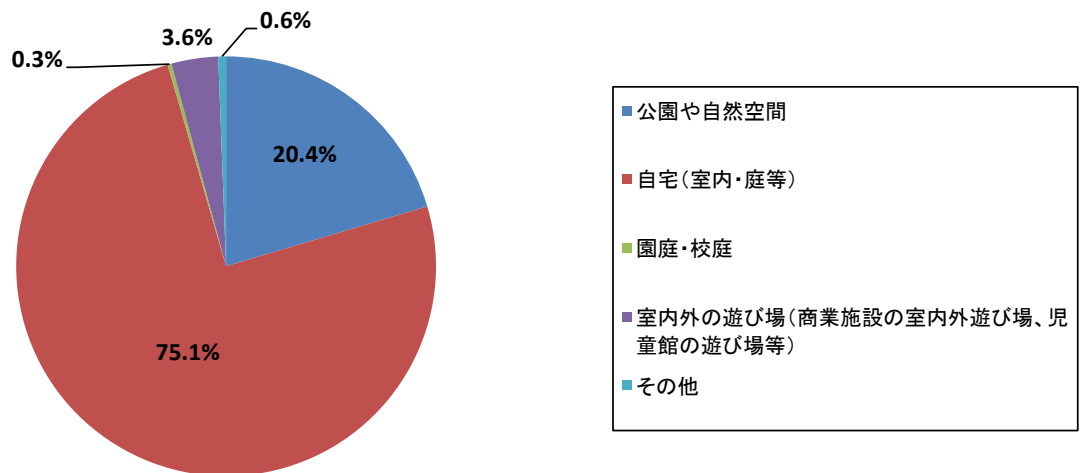
### ■ 孫との遊びに関する祖父母の意識調査結果

ポーネルンドでは、祖父母と孫の遊びの実態を掴むことを目的に、8月下旬にインターネット調査を実施しました。

調査地域	： 全国
調査対象	： 小学校低学年(1-2年生)以下の孫を月1回から毎日預かることのある祖父母
有効回答数	： 合計 309 サンプル
調査時期	： 2015年8月下旬

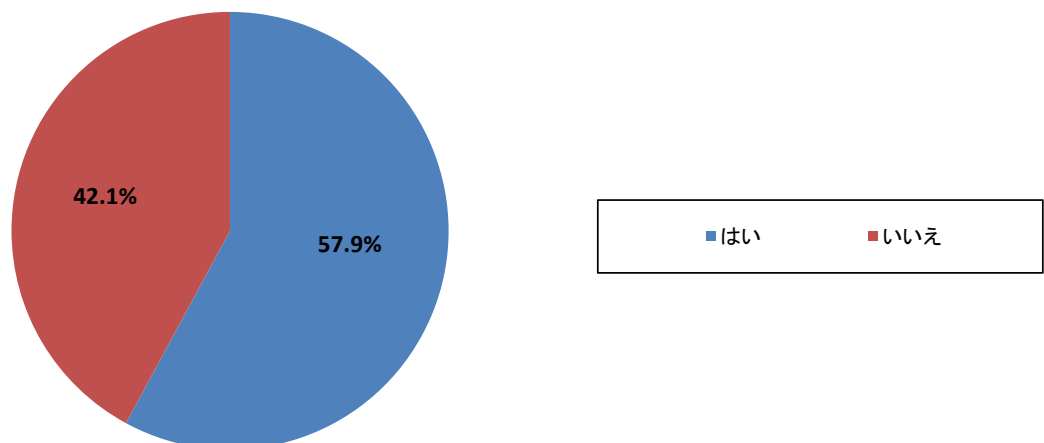
### 調査結果

Q1 お孫さんを預かるとき、どのような場所で遊んだり、遊ばせたりすることが最も多いですか。(n=309)



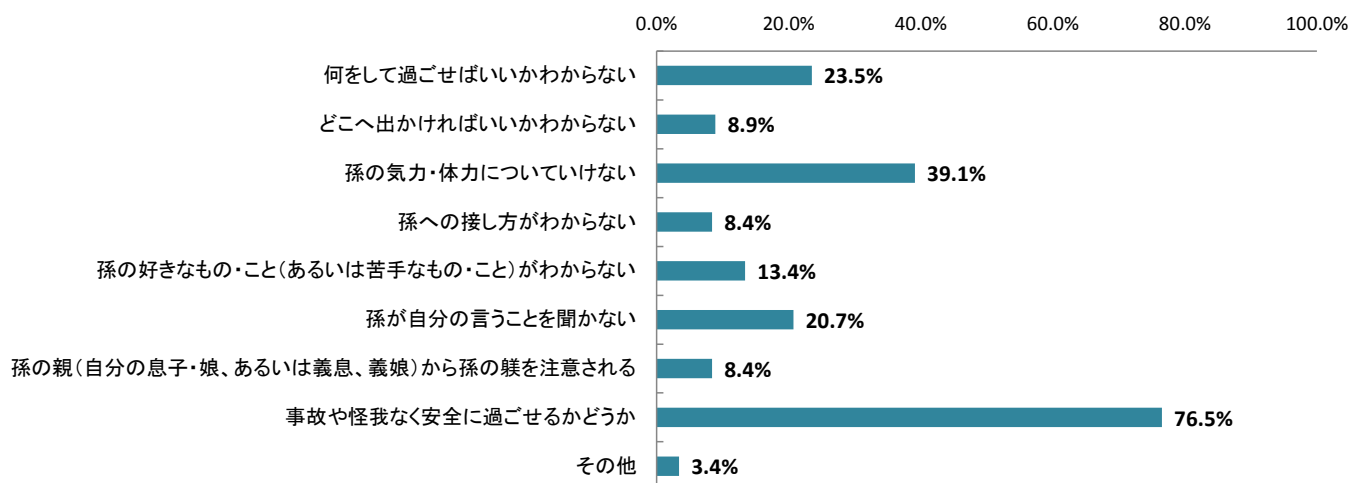
孫と遊んだり、遊ばせたりする場所を尋ねたところ、7割以上の祖父母が「自宅(室内・庭等)」で過ごすことが最も多いことがわかりました。次点の「公園や自然空間」を大きく離す結果となり、多くの祖父母は外出せずに孫と過ごすことが多いようです。

Q2 お孫さんと一緒に遊んだり、遊ばせるにあたり、何かしら不安を感じたり、困ったりすることがありますか。(n=309)



孫と一緒に遊んだり、遊ばせたりする際に、「不安を感じたり、困ったりすることがある」と答えた祖父母は、6割近くの57.9%にのぼりました。孫と一緒に過ごす中で、何かしら不安を感じている祖父母が多いことが明らかになりました。

Q3 お孫さんと一緒に遊んだり、遊ばせるにあたり、どんなことで不安に感じたり、困ったりしますか。(n=179)



次に、前問で「不安を感じたり困ることがある」と答えた回答者に、どんなことで不安に感じたり、困ったりするかを尋ねたところ、祖父母が抱く懸念や悩みの実情が明らかになりました。最も多かった回答は「事故や怪我なく安全に過ごせるかどうか」で 8 割近い 76.5%にのぼり、次点には「孫の体力・気力についていけない」(39.1%)、「何を過ごしていいかわからない」(23.5%)という結果となりました。祖父母の「孫育て」サポートが期待され、孫を預かる機会が増えている昨今、祖父母世代は孫が安全に過ごせるかという心配に加え、自身と孫との肉体・精神力のギャップに不安を感じたり、孫とどのように過ごせばいいのか悩んでいる現状がうかがえます。

【ボーンエルンドについて】

ボーンエルンドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 86 カ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千カ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国 21 箇所、年間 243 万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国 31 箇所、年間 300 万人以上の親子が訪れています。

≪報道関係の方のお問い合わせ先≫	
株式会社ボーンエルンド 広報室 担当：榊原 TEL：03-5785-0860 E-mail：k-sakakibara@bornelund.co.jp	株式会社プラップジャパン 担当：五味淵、坪本、山口 TEL：03-4580-9104 E-mail：bornelund@ml.prap.co.jp
≪一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）≫	
株式会社ボーンエルンド TEL：0120-358-518	